

明るい1日への思い込め

あいさつ標語で
豊橋シニアLC 豊橋の東部中で表彰式

元気なあいさつを
学校で、そして地域
で。豊橋シニアラ
イオンズクラブ(内
藤公久会長)が1日、
あいさつ標語の優秀
作を表彰した。豊橋
市飯村町の市立東部
中学校で表彰式を行
った。

式では、内藤会長

が「東部中学校と校
区内の3小学校で
は、長年にわたり
『ナンバーワンプロ
ジェクトあいさつ運
動』を展開し、明る
いあいさつで地域を
盛り上げている。当
クラブもあいさつを
重視し、活動を展開
してきた」と経緯を

入賞した生徒たちと
関係者(豊橋東部中
学校で)

話し「今年もたくさ
んの標語を考えても
らった。入賞者の皆
さんには、全員を代
表して賞状を受け取
ってもらいたい」と
話し、1人1人に表
彰状を手渡した。

最優秀賞に選ばれ

た2年の茂津目芽生
輝(めいか)さんは、
受賞作「朝一番 校
舎に響け おはよう
と」について「明る
い『おはよう』で校
舎がいっぱいにな
り、元気に1日を始
められればいいと考
えて作った。私も明
るいあいさつを頑張
りたい」と笑顔を見
せた。

また、9人が優秀
賞を受賞した。この
ほか、各小学校でも
入賞者が選ばれた。
(大林恭子)



最優秀には茂津目さんら

豊橋東部中校区 あいさつ標語の表彰式

TNP活動支援のシニアLCも参加

豊橋市立東部中学校区で展開するTNP(東部校区ナンバーワンプロジェクト)の活動の一つ、「あいさつ標語」の表彰式が1日、東部中学校であった。

【田中博子】



あいさつ標語の受賞生徒と内藤会長、梅原校長ら
＝東部中学校で

同校と飯村、岩西、つじが丘の各小学校、自治会などが一丸となり、よりよい校区作りに向けてあいさつ運動や地域清掃、会議などに取り組む。10年以上続くが、新型コロナウイルス禍で活動を一部縮小している。

あいさつ標語は全校の児童生徒が夏休み前に書き上げ、学校ごとに最優秀賞1人と優秀賞数人を決めて表彰した。東部中での表彰式にはプロジェクトを支援し、あいさつ運動にも参加する豊橋シニアライオンズクラブから内藤公久会長ら2人が出席。内藤会長が「朝一番 校舎に響け おはよう」との標語で最優秀賞となった茂津目芽生輝さん(2年)ら受賞生徒10人に表彰状を手渡した。茂津目さんは「朝、校

舎中に気持ちの良いあいさつが響き渡ればと思いを込めた。最優秀に選ばれうれしかった。これからはもっとあいさつを頑張りたい」と語った。

「あいさつは人と人をつなぐ大切なもの。いつでもどこでもだれにでもあいさつし、つながりを作ってほしい」と梅原康史校長。内藤会長も「1000を越す児童生徒が、あいさつについて一生懸命考えてくれたことが大切」と話した。

各小学校の最優秀賞は次の皆さん。いずれも6年生。(敬称略)
石川蒼真(飯村)「あいさつで 世界の人と関わりを」▽佐原玖輝(岩西)「コロナでも 光輝く あいさつだ」▽鳥居丈太郎(つじが丘)「あいさつは 仲を深める大チャンス」